

# 「学校部活動」から「地域クラブ活動」へ

令和6年1月 佐野市教育委員会

新年を迎え、令和5年度もまとめの時期となりました。今年度から「部活動地域移行推進事業」として始まった休日の学校部活動を地域クラブ活動へ移行する取組は、田沼東中学校・あそ野学園義務教育学校の2校全部活動に加え、9月下旬からは陸上競技が全校合同で地域クラブとして活動するなど、着実に前に進んでおります。

また、佐野市部活動地域移行推進協議会の検討を経て、本市立学校の部活動地域移行の方針を定めた「部活動地域移行推進計画《佐野モデル》」が概ねまとめられ、現在、パブリックコメントが実施され、市民の皆様から広くご意見をいただいているところです。

そこで、今号ではパブリックコメントで示された《佐野モデル》案の概要を紹介します。

## 部活動地域移行推進計画《佐野モデル》案について

### 1 《佐野モデル》の目標

#### 【基本目標】

学校と地域との連携・協働により、生徒が主体的に多様なスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる環境を整備します。

#### 【活動目標】

令和8(2026)年度の本格実施を目指し、佐野市立中学校・義務教育学校(後期課程)のすべての部活動について、休日の活動の半分を地域クラブ活動に移行します。

《佐野モデル》の目標達成を通して、まずは喫緊の課題解決のために以下のことを目指します。

#### ■生徒のスポーツ・文化芸術活動の機会の確保を目指します

少子化のため廃部や休部、活動の縮小等の影響を受けずに、スポーツ活動・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保します。

#### ■教員の長時間労働の解消を目指します

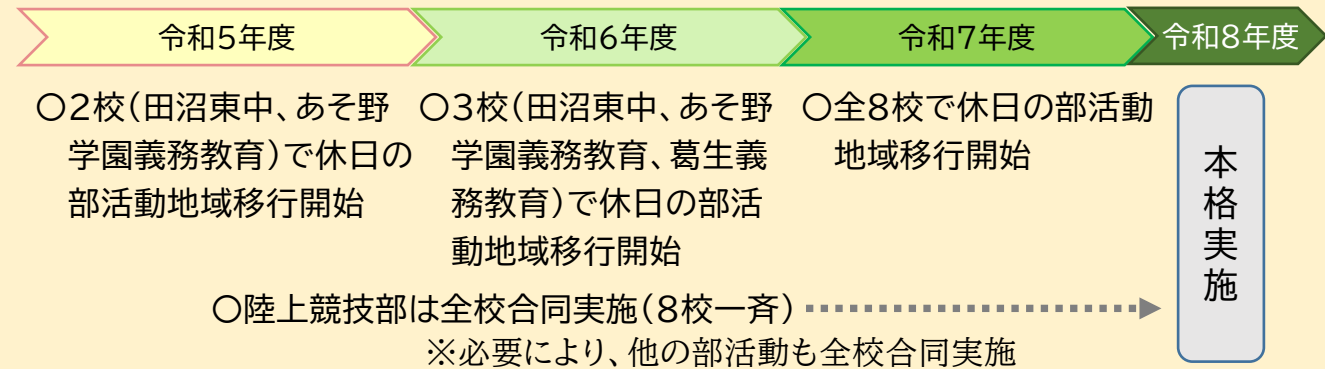
部活動指導に係る教員の負担を軽減し、本来の教職員としての業務へ専念できるようにして、学校教育の質の向上にも資する学校における働き方改革を推進します。

さらに、今後の学校部活動の完全な地域移行を見据え、以下のことを目指します。

#### ■部活動の地域移行を核とした地域スポーツ活動・地域文化芸術活動の更なる推進を目指します

ミドル・シニア世代を巻き込んだ学校部活動の地域移行を通して、地域のスポーツ・文化芸術活動を活性化させ、あらゆる世代の市民がスポーツ・文化芸術活動を暮らしに取り込み、豊かで文化的かつ健康的な生活を充実させます。

## 2 段階的な地域移行のスケジュール



## 3 《佐野モデル》の特色

- 地域移行の対象は、市内全校・全部活動  
休日に活動するすべての学校部活動が対象です。
- 休日の活動の半分を地域クラブ活動に移行  
学校部活動と地域クラブ活動を併存させながら、生徒の活動機会を保障していきます。また、地域クラブ活動を運営団体と学校が密に連携を図り、方針や状況を共有し、適切な生徒理解の下に活動します。
- 単独校実施型、合同実施型、全校一斉実施型を組み合わせた効果的な運用  
各校部活動の設置状況を踏まえ、部活動ごとに、1校単独での活動、複数校合同での活動、全校合同の活動を選択し、効果的な活動ができるようにします。
- 地域クラブ活動の運営は、市内の関係団体等に委託  
これまで学校部活動で担ってきた生徒のスポーツ・文化芸術の機会を地域で支えていくという視点から、地域クラブ活動の指導は地域の皆様をお願いします。

## パブリックコメントにご意見をお寄せください

今号で紹介した「部活動地域移行推進計画《佐野モデル》」は、まだ案であり現在実施しているパブリックコメントを経て、確定する予定です。

《佐野モデル》のパブリックコメントは、佐野市役所担当課窓口(3階 教育委員会教育総務課)または佐野市ホームページ(以下の URL または QR コード)で閲覧できますので、ぜひ、ご意見をお寄せください。

閲覧期間 令和6年1月4日(木)から2月5日(月)

<https://www.city.sano.lg.jp/soshikiichiran/kyouiku/kyoikusomuka/gyomuannai/pab/22902.html>



本市の部活動地域移行について、佐野市ホームページにも情報が掲載されています。部活動地域移行の進捗状況などの情報を随時掲載していきます。

<https://www.city.sano.lg.jp/soshikiichiran/kyouiku/kyoikusomuka/gyomuannai/education/22156.html>

